

特別支援学級 音楽科学習指導案

令和元年10月2日（水曜日）第2時限（さざんか2組）

指導者（T1）平賀 真司

（T2）長谷川 義洋

1 単元 音楽となかよし

2 指導計画（8時間完了）8／8

時 数	1	2	3	4	5	6	7	8
以下の学習内容を、1チャック10分程度、1パーツ5分程度に組み合わせて行う（1時間4チャックまで）								
チャ ック の 内 容	速度の 感じに 合った 表現	楽曲の雰 囲気を感じ 取った 表現	旋律の 感じに 合った 表現	拍の流れや フレーズを 感じ取った 表現	音楽を形づく っている要素 を生かした音 楽づくり	反復や変 化を感じ 取った表 現	楽曲の特 徴を感じ 取った表 現	音の重なり や響き を感じ取 った表現

3 本時の指導

- (1) 目標 呼びかけとこたえ、速度、拍、反復、音色、リズム、変化を感じ取る
- (2) 準備 CD、音楽デッキ、投影機、プロジェクター
- (3) 本研究との関わり

本学級の児童は音楽がすきで、音楽が流れると自然に体が動き、楽しんでいる様子が見られる。A児は、音楽が流れると体を速く動かすが、自分にとって気持ちがいいリズムで体を動かしているだけで、音楽を形づくっている要素を感じ取っているとは言えない。

前時までの学習では、音楽を聴いて身体表現をすることによって、速度、拍、反復、音色、リズム、変化を感じ取ることができるようになり、ゲームや歌を通して、自然に呼びかけとこたえができるようにしたりした。児童は、速度の違いを身体表現だけではなく、楽器の強弱で表現したり、同じ速度の楽曲でも、音色や拍の流れの違いによって楽曲の気分の違いを感じ取り、楽曲によって身体表現の工夫を変えたりするなど、音楽を形づくっている要素を感じ取っている様子が見られた。

本単元の学習では、身体表現や図形楽譜（ソルフェージュ）によって音楽を形づくっている要素の理解をさらに深めるとともに、歌唱、器楽、音楽づくりを通して、音楽を形づくっている要素を生かした表現ができるようにしていきたい。学習の進め方は前時までと同じく、単元の学習内容を1時間の授業に1チャック10分程度、1パーツ5分程度に組み合わせ、8時間かけて達成する。

(4) 指導過程

時間 配分	学習活動	指導上の留意点

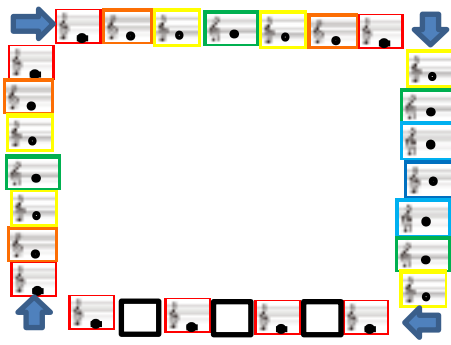
3分	1 本時の説明	<ul style="list-style-type: none"> ○ 本時の学習内容を児童に伝える。 ○ 4つのチャンクに分ける。 ○ 一つ一つ伝えながら板書し、色分けして囲む。
10分	2 呼びかけとこたえ (呼びかけとこたえ) (強弱)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 現在の内容をプロジェクターで映す ○ 「かくれんぼ」で呼びかけとこたえを使ってゲームを楽しむ。(呼びかけは青、こたえは黄で掲示) ○ 「森のくまさん」を歌いながら、呼びかけとこたえを楽しむ。 ○ 「幸せなら手をたたこう」を歌いながら、呼びかけと答えを楽しむ。
10分	3 曲の盛り上がりを感じよう (旋律) (強弱)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「貨物列車」で列を作る。 ○ 「汽車は走る」で「しゅしゅ」を呼びかけ「ぽっぽ」を答えとして、呼びかけと答えを楽しむ。 ○ 自分たちでドレミの旋律の階段を作る。 ○ 「ドレミの歌」に合わせ、旋律の階段の上を移動する。 ○ 「カエルの合唱」合わせ、旋律の階段の上を移動する。 ○ 自分たちでカエルの合唱の旋律マットの四角を作る。
10分	4 旋律の動きを意識しよう	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「カエルの合唱」を歌いながら、旋律マットの四角上を歩き、次の人は、前の人ワンフレーズ終わったら歌いながら、旋律のカードの上を歩く。 ○ 「ふじさん」を歌う。 ○ 旋律の流れを示した図形楽譜のプリントを配り、曲に合わせて指でなぞりながら音の高低を意識して歌う。 ○ 旋律の音の高いところは強く、旋律の音の低いところは弱く歌う。
3分	5 レッツテイクアチャンス	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「白鳥」のピアノの旋律を聴く。 ○ 「白鳥」のピアノの旋律を曲に合わせて楽譜を指でなぞり、旋律の動きを意識する。 ○ 「白鳥」のピアノの旋律の動きをリトミックスカーフを使って座りながら表現する。 ○ 「白鳥」のバイオリンの旋律を聴く。 ○ 「白鳥」のバイオリンの旋律を曲に合わせて楽譜を指でなぞり、旋律の動きを意識する。 ○ 「白鳥」のバイオリンの旋律の動きをリトミックスカーフを使って座りながら表現する。 ○ 楽曲に合わせて、歌唱する

<場の設定>

ドレミの歌 カエルの合唱

※T2は、一人で行うことが難しい児童の支援をする

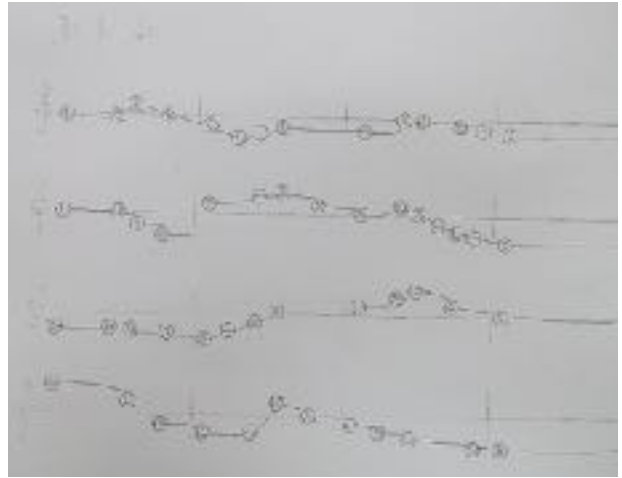
【階段状の旋律のジョイントマット】



【カエルの合唱】



【白鳥 旋律楽譜 (ピアノ)】



【ふじさん 旋律の図形楽譜】